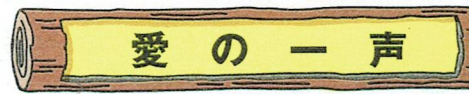




交通安全の会だより

回覧



令和8年4月1日 機関紙第48号
発行：厚木市交通安全の会連絡協議会
事務局：厚木市市民交流部くらし交通安全課 (225-2760)



住みよいまちとするために

厚木市長 山口 貴裕

【じどうのみなさんへ】

4がつからあたらしいがっこうせいかつがはじまるみなさん、おめでとうございませう。あつぎしちようのやまぐちかひろです。

これからみなさんには、おべんきようあそび、ともだちづくりといったのしいことがたくさんまっています。まいにち、みんながげんきにがっこうにいたり あそんだりするために、こうつうあんぜんはとつてもたいせつなことです。みなさん、こうつうルールをまらしましょう。

こうつうじこは、とでもかなく、つらいことです。みなさんに、そんなおおいをしてもらいたくありません。みんなでこえをかけあいながら、こうつうルールをしっかりまもって、たのしいまいにちをすごしてください。

【保護者・交通安全の会・地域の皆様へ】

皆様には、日々の熱心な交通安全活動に感謝申し上げます。さて、令和7年の交通事故件数は、全国的に減少傾向であり、本市においても、昨年と比較して28件減少しています。これもひとえに皆様の活動の賜物でございます。

一方で、昨年、本市における交通死亡事故件数は7件という厳しい結果となりました。これ以上悲惨な事故を増やさないため、本市では交通事故対策と安全啓発活動を強化し、危険箇所の改善や教育活動など幅広い取組に尽力してまいります。

また、今年4月1日から自転車の交通違反に対する交通反則通告制度（青切符）が導入されました。本制度を通じて、一人ひとりが交通ルールやマナーを守ることへの意識を高めていただくことが、交通事故防止への重要な一歩となります。市民の皆様には、この制度への御理解と、より一層の交通ルール・マナーの遵守に御協力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。本機関紙「愛の一声」発行に当たっての私のあいさつとさせていただきます。



参加された厚木警察署 巡査部長 安部さんから

自転車は乗れば車の仲間ということは、誰もが聞いたことがあると思います。しかし、実際はエンジンも付いていないし、免許証も必要ないことから、多少ルールを無視しても大丈夫だろうと思って自転車を運転されている方、特に大人に散見されます。

今後の未来を担う子どもたちには、そんな大人の真似をせず、ルールを守って楽しく安全に自転車に乗ってもらいたいと思い、交通安全の会が主催する自転車免許証事業に協力しています。

この事業を通じて、子どもそしてその保護者に「自転車はとても危険な乗り物であること」、そして「交通ルールを守ることは他人の命と自分の命を守ること」ということを学んでいただければと思います。

Topic

自転車免許証を発行しています！

交通安全の会では令和5年度から小学生を対象とした自転車免許証事業を開催しております。

当日は自転車とヘルメットを持参していただき、厚木警察署署員の方からの座学と実技を受け、交通ルールについて学んでもらい、免許証を発行しています。

受け取った免許証を誇らしげに持っている姿が印象的でした。これから、多くの子どもたちに参加してもらえるように頑張っていきます。

見本



過去3年間の実績

年度	日付	学校名	人数
R5	10月14日(土)	北小学校	17人
	11月25日(土)	上依知小学校	18人
	7月4日(水)	緑ヶ丘小学校	20人
R6	11月30日(土)	依知小学校	17人
	12月14日(土)	飯山小学校	11人
R7	6月7日(土)	葉の里小学校	15人
	6月7日(土)	清水小学校	17人

私たちの交通安全

厚木市交通安全の会連絡協議会会長 眞鍋 あゆみ

令和8年「愛の一声」第48号の発行にあたり一言ご挨拶を申し上げます。厚木市交通安全の会連絡協議会では、子どもたちの登下校の見守りや、家庭や地域で交通ルールやマナーを守る大切さを伝える活動しております。会員の皆さま、地域の皆さま、交通関連団体の皆さまにおかれましては、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

近年、交通事故の件数自体は減少傾向にあるものの、依然として高齢者や子どもが関わる事故が後を絶ちません。特に、ちょっとした不注意や「大丈夫だろう」とい

う油断が、思いもよらない重大な事故につながる場合があります。私たち一人ひとりが、「思いやり」と「注意深さ」を持って行動することが、交通事故を防ぐ第一歩です。運転する方はもちろん、歩行者、自転車利用者も含めて、互いに気を配り合う姿勢が求められています。また、地域の皆さまの見守りや声かけといった活動も、大きな効果を発揮しています。日々の積み重ねが、安全なまちづくりに繋がっているのです。本会としては、立哨活動に加え、子ども自転車免許証事業をはじめとした交通安全教育や啓発活動にも力を入れて取り組むとともに、より一層、行政、警察、学校、地域との連携を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりの一端を担えるよう活動を続けてまいります。引き続き皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

交通安全の会は、こんな活動をしています。

◎年間を通した活動

子ども達が安全に登校できるように通学路上約200ヵ所で、旗振り登校指導を行っています。長期休暇や土日を利用して免許証事業を行っています。

4月「小学校入学式啓発品配布」

新入学児童への交通安全啓発活動として、各小学校に啓発品をお渡ししています。

7・8月「夏休み交通安全のつどい」

夏休みを利用して、市内各地区で交通安全の映画会を開催しています。

9・10月「高齢者への交通安全啓発運動」

各地区の敬老会などで高齢者に対して交通安全を呼びかけ、啓発品を配布します。

◎各期の交通安全運動への参加協力

- 8月 あつぎ鮎まつり オープニングパレード
- 9月 民間交通監視所 (秋の全国交通安全運動)
- 12月 飲酒運転追放夜間監視活動 (年末の交通事故防止運動)

◎機関紙「愛の一声」編集、発行



ヘルメットを着用しましょう。

厚木市では、自転車乗用ヘルメットの購入費の一部を助成しています。令和4年度から対象を全世代に拡大！

助成金額：2,000円

転倒時等の怪我から身を守るためにも自転車に乗るときは忘れずにヘルメットを着用しましょう。詳細は、くらし交通安全課(225-2760)まで

自転車保険に加入しましょう

「神奈川県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」で自転車損害賠償責任保険等の加入が義務付けられています。自転車運転者でも高額な損害賠償責任を問われます。万が一に備えて必ず加入しましょう。

問合せ：神奈川県くらし安全交通課
電話：045-210-3552

交通安全の会会員募集中！

交通安全の会では、家庭や地域で子どもから高齢者まで幅広い世代の皆さんに交通ルールやマナーを守る大切さを伝え、各地区において交通安全を呼びかける活動をしています。黄色いベストが目印です。一緒に活動しませんか？

問合せ：くらし交通安全課(225-2760)

『こどもを交通事故から守るために』

～7歳の一人歩きは、実はキケン!?～

小学校に入って一人歩きデビューする子が多い一方、歩行中の交通事故による死傷者は、7歳が最も多くなっています。

お子様と一緒にやってみましょう!



あゆこちゃん

どろをわたるとき きみならどうする? **A** or **B**

1 だろのおこうがわに おかあさんを見つけました。

- A** だろをわたって おかあさんのところへ いっちゃう。
- B** おかあさんに こっちにきてもらう。



2 わたろうとおもったぼしょのすこし おうだんほうとうがありました。

- A** ちかみちだから、 おうだんほうとうではないところを わたっちゃう。
- B** すこしとおくても おうだんほうとうまでいって、わたる。



3 あかしんごうでまっていたら しんごうがあおにかわりました。

- A** あおだから、 おうだんほうとうをわたっちゃう。
- B** あおだけど、わたるまえに みぎとひだりをよくみる。



4 あおしんごうでわたろうとしたら しんごうがちかちかしはじめました。

- A** あかにかわらないうちに いそいでわたっちゃう。
- B** もうすぐあかになるから わたらないで、まつ。



●ひょうしきをおぼえよう



ほこうしゃ
おうだんきんし
ここから だろを
わたってはいけません。



ほこうしゃ
つうこうどめ
あるいている ひとは
とおってはいけません。

▲やまおり



おうだんほうとう
あるいている ひどが
だろを わたるときに
とおる ところ です。



ほこうしゃ
せんよう
あるいている ひどだけが
とおることが
できます。

▲やまおり

正解

- 1 B** だろにとびだすと、くるまにひかれてしまうかも。おかあさんがきてくれるのをまちましよう。
- 3 B** しんごうがかわっても、まだはしってくるくるまがいるかも。わたっているときも、くるまがきていないかちゅういしましよう。

- 2 B** おうだんほうとうをわたるときも、くるまがこないかよくみましよう。
- 4 B** わたっているとちゅうで、あかしんごうになってしまうかも。つぎのあおまでまちましよう。

